

2001年センター報告・日誌

*「メンガー文庫マイクロフィルム化・目録改訂・保存事業」について

目録改訂

学術情報センターへの登録作業は終了したが、詳しい調査を要するもの、再チェックを要するものなどを点検し、登録と修正作業をひきつづき行っている。

保存事業

今年3月まで、劣化調査結果に基づき、ステープラーとじ資料のステープラー除去及び再製本作業を中心に、劣化資料の保存処置を随時行った。

*フランクリン文庫保存事業

昨年に引き続き、全資料に対する劣化調査を行うと共に、装丁の壊れが激しく利用に供することが著しく困難な仮綴じ本の再製本作業を中心に、その他必要な保存処置を行っている。再製本作業は専門家による外注とセンター内保存修復工房で分担して行っている。

*フランクリン文庫総目録作成及びCD-ROM化事業

「125周年記念募金」の学術研究振興基金からの援助を受けて2001年度から5カ年計画でフランクリン文庫約18000冊の総目録CD-ROM版の作成を行うことになり、4月からスタートした。これは前年度までの「フランクリン文庫データベース化事業」を引き継ぐもので、2001年度は前年度に引き続きデータシート作成を行った。

*フランクリン文庫フランス関係文献電子化第1期事業

平成12年度補正予算により事業費が認められ、システム構築の一環としてフランクリン文庫資料約100点のマイクロ化と電子化が行われた。

第2回西洋古典資料保存講習会

下記の内容で、7月17日（火）から19日（木）まで3日間開催し、全国の国公立大学図書館等から4名参加にしばって、実習を中心に行った。

- | | | |
|-----------------------|------|------------------------|
| 1 材料と環境 | 増田勝彦 | 昭和女子大学大学院
生活機構研究科教授 |
| 2 調査と計画 | 石井 健 | 一橋大学社会科学
古典資料センター |
| 3 製本の構造、保革油・保存容器、簡易製本 | 岡本幸治 | 製本家・書籍修復家 |

第21回西洋社会科学古典資料講習会

下記の内容で、11月13日（火）から16日（金）まで4日間開催し、全国の国公立大学図書館等から30名が参加した。

古典研究

- | | | |
|--------------------------------|------|----------|
| (1) スコットランド啓蒙における「学問の国」と「社交の国」 | 坂本達哉 | 慶應義塾大学教授 |
| (2) E. ザリーン『経済学史』の各版について | 原田哲史 | 四日市大学教授 |

書誌学

- | | | |
|---------------------------------------------|--------|------------------------|
| (1) 図書館員のための書誌学入門
—記述書誌の読み方を中心に— | 武者小路信和 | 大東文化大学助教授 |
| (2) ルネサンスの本の世界 | 宮下志朗 | 東京大学教授 |
| (3) 社会科学古典資料センターの
古版本目録作成について | 松尾恵子 | 一橋大学社会科学
古典資料センター |
| (4) 地方文化人の蔵書
—18世紀フランスの事例から— | 山崎耕一 | 一橋大学社会科学
古典資料センター教授 |
| (5) 版画と書物 —挿し絵として用いられた
版画について (西洋を中心に) — | 佐川美智子 | 町田市立国際版画
美術館学芸員 |

保存・修復

- | | | |
|---------------------------------|------|----------------|
| (1) 紙資料の保存と修復 | 鈴木英治 | 吉備国際大学
専任講師 |
| (2) 保存のための製本技術
—過去から何をどう学ぶか— | 岡本幸治 | 製本家・書籍修復家 |

古典資料センター見学 (資料展示・書庫・保存修復工房)

日誌 (2001年1月～12月)

- 2月9日 第15回社会科学古典資料センター主催講演会
演題：啓蒙思想の社会史 講師：Jean-Yves Grenier (ジャン＝イヴ・グ
ルニエ氏 Directeur d'études à l'EHESS)
- 2月21日 第55回社会科学古典資料センター運営委員会
議題：1 フランクリン文庫総目録作成及びCD-ROM化経費について
2 フランクリン文庫フランス関係文献電子化第1期事業について
3 平成14年度概算要求について
4 年報の投稿規定について
5 一橋大学社会科学古典資料センター貴重書資料利用規則等について
6 その他
- 2月26日～3月6日 「フランクリン文庫フランス関係文献電子化第1期事業」の文献撮
影
- 3月31日 一橋大学社会科学古典資料センター年報 第21号発行
Study Series No. 46: 米田昇平『18世紀フランス経済学の展開—ボワギルベール、
カンティロン、ケネーを中心に—』発行
Study Series No. 47: 増田勝彦・岡本幸治・石井 健『西洋古典資料の組織的
保存のために—第1回西洋古典資料保存講習会から—』発行

5月30日 第56回社会科学古典資料センター運営委員会

- 議題：1 平成12年度事業報告について
2 平成12年度決算報告について
3 平成13年度事業計画について
4 平成14年度概算要求について
5 その他

7月17日～19日 第2回西洋古典資料保存講習会開催

8月～9月 蔵書移動及び蔵書点検（メンガー文庫、フランクリン文庫、貴重書の一部
9月3日～14日休館）

10月9日～12日 閲覧室東側書架結露防止工事（休館）

11月13日～16日 第21回西洋社会科学古典資料講習会開催

11月21日 第57回社会科学古典資料センター運営委員会

- 議題：1 来年度以降の保存活動について
2 メンガー『原理』初版手沢本リプリント事業について
3 蔵書点検の結果について
4 スタディーシリーズの編集について
5 年報22号の編集について
6 その他

12月1日 安藤英義センター長任期満了につき池間 誠大学院経済学研究科教授（附属図書館長）センター長に就任

利用状況（2001年1月～12月）

開館日数	212日
利用者	277人
（学内）	123人
（学外）	77人
（文献複写）	77人
利用冊数	771冊
複写冊数	205冊